

男女共同参画推進専用窓口の設置と今後の取り組みについて

質問者 高 橋 洋 子

少子高齢化に伴う人口構造の変化、生活環境が大きく変わる時代において、性別に関わらず個性と能力を発揮できる職場や学校における児童・生徒への配慮、また、女性の視点を取り入れた地域防災活動など男女共同参画社会の実現は急務である。地域の活力と魅力を生み出す活動を推進するために、男女共同参画推進専用窓口の設置と「男女共同参画社会推進行動計画」改定に向けて、現状の課題と今後の取り組みを伺う。